				人 平成27年	F国調 78,	391 Å			1		1								-		
令	和 元	年	度	平成22年	F国調 83,	330 人		民基本台帳人		ち日本人	産	業権	造		都道府県	名	団	体	名市	町 村 類	型 II-2
決	算	状	況	口 増 減面		5.9 % .27 km²	令 2. 1. 1 平 31. 1. 1	77, 838		76,051 人 77,137 人	区分	平成27年国調	平成22年国	調		10			2083		
-				人口密		326 人	増減率	-1.3	%	-1.4 %	第 1 次	2, 475 6. 7	2, 8		群馬	県		洪	川市 地	方 交 付 税 種	地 1 - 2
,	歳	0	状 况	(単位	: 千円・%)						第 2 次	10, 546 28, 4								1	
区	分	決			一般財源等						第 3 次	24, 053	25, 4	88	区		分	令	和元年		3 0 年度(千円)
地 方	方 譲 与	税	11, 395, 987 473, 971	29. 1 1. 2	10, 905, 417 473, 971	52. 3 2. 3	de me	11 67	- 11			64. 9	64. 指 定 団 体		歳 入 哉 出		総総	額額		39, 190, 826 36, 902, 365	36, 691, 615 34, 982, 544
利 子 沿	割 交 付	金	7, 557 37, 038	0. 0 0. 1	7, 557 37, 038	0.0	市町	村 税	の状	况 (単位:千	円・%)	の指定状	況	歳 入 点	裁出		31		2, 288, 461 432, 265	1, 709, 071 197, 877
	割 交 付 渡所得割交付	金	22, 050	0. 1	22, 050	0. 2	×	分	収フ	済 額	構成比	超過課税分	旧新産	× × ×	翌年度に 実 質	繰越っ	けべきり 収	女		1, 856, 196	1, 511, 194
分離課税地方消	所得割交付費税交付	金 金	1, 422, 852	3.6	1, 422, 852	6. 8	普 通法 定 普			10, 697, 157 10, 697, 157	93. 9 93. 9	180, 869 180, 869		× × 米	単 年 積	度立	収	支金		345, 002 895	-372, 134 656
ゴルフ場	利用税交付	金	66, 782	0.2	66, 782	0.3	市町	村 民 税		4, 462, 906	39. 2	180, 869	山 振	0	繰 上	償	還	金		1, 211, 529	1, 300, 020
特別地方自動車頁	消費税交付 得税交付	金	71, 154	0. 2	71, 154	0. 3	内 個 人	均 等 割		134, 817 3, 375, 958	1. 2 29. 6		T	× 況 ×	積 立 金 実 質 単	取 年	崩 し度 収	独支		1, 992, 683 -435, 257	1, 169, 615 -241, 073
	取税交付 嫁性能割交付	金	20, 902	0.1	20, 902	0.1	法人訳法人	均等割税割		261, 296 690, 835	2. 3 6. 1	43, 437 137, 432	近畿	×	区		分	職	員数(人)給料月額一 (百円)給	人 当 た り 平 均 料 月 額 (百 円)
地方特	例交付金	等	155, 674	0.4	155, 674	0.7	固定	資 産 税		5, 421, 993	47.6	101, 102	74 OTTE 12 10 4	× -	一 般		職	員	614		3, 173
	总減収補填特例交f 減収補填特例交f		66, 237	0.2	66, 237 -	0.3		固定資産税動 車 税		5, 390, 905 280, 552	47. 3 2. 5			〇 ×	うちお		防 職 労務	員員	20	70,700	3, 535
軽自動車移	見減収補填特例交付	寸金		-	-	-	市町村	たばこ税		531, 706	4. 7	-		職員	教 育	公公	務	員	32		3, 416
歌 チども・テ 地 方	子育て支援臨時交f 交 付	T並 税	89, 437 8, 444, 953	0. 2 21. 5	89, 437 7, 530, 621	0. 4 36. 1	鉱 特別土	産 税 地保有税		-				等	臨 時 合		職	貝計	646	2, 057, 521	3, 185
内普 通 特 別	交 付 交 付	税	7, 530, 621 914, 332	19. 2 2. 3	7, 530, 621 -	36. 1	法 定 外 目 的	普通税		698, 830	6.1		<u> </u>	ラ	スパイ	ν	ス 指	数		T T	99.3 人当たり平均給料
訳震災復	興 特 別 交 付	税	-	_	=	-	法 定 目	的 税	 	698, 830	6. 1	-	一部事務組			特易		等 定	3	双週用用如平月日 (報酬)月額(百円)
(一般交通安全)	財源計 対策特別交付) · 金	22, 118, 920 14, 181	56. 4 0. 0	20, 714, 018 14, 181	99. 4 0. 1	内 入 事 業	湯 税		208, 260	1.8		- 議員公務災害 - 非常勤公務災害	× し 月 〇 ご ま	及理 ○ 市 → 処理 ○ 副	市に	町 村 区町村	長 1 長	1	2. 04. 01 2. 04. 01	8, 250 7, 350
分担金	・ 負 担 用	金 ***	101, 201	0.3	94 997	- 0.1		計 画 税		490, 570					葬 場 ○ 教 前 防 ○ 議		育	長	1	2. 04. 01	6, 650 4, 350
使 手	数	料	294, 200 46, 743	0. 8 0. 1	24, 827	0. 1	訳 水 利 地 法 定 外	益税等 的税				-	2 22 100 2 1 1 1		前消防○議 学校×議		議 副 議	長	1	19. 02. 20 19. 02. 20	3, 900
国 庫 国 有 提	支 出 供 交 付	金	3, 735, 444	9. 5	-	-	旧法に	よる税		11, 395, 987	100. 0	180, 869	老人福祉伝染病		学校×議 の他○	会	議	員	16	19. 02. 20	3, 600
(特別区	財調交付金	≥)	-	-	-	-		рі	l	11,000,001	100.0	100,000	μ ж /n		0 16 0						
都 道 府財 産	県 支 出 収	金入	2, 214, 879 141, 354	5. 7 0. 4	55, 935	0.3															
寄	附	金	222, 980	0.6	=	-															
繰	入 越	金	3, 460, 631 909, 071	8. 8 2. 3	=	-															
諸 地	収 方	人	1, 515, 322 4, 415, 900	3. 9 11. 3	30, 132	0.1															
うち減収	又補填債(特例:		-		-	-															
うち臨 歳 入	時財政対策 合	街計	970, 700 39, 190, 826	2. 5 100. 0	20, 839, 093	100. 0															
性		50 i	歳 出	の状	況	(単位	: 千円・%)		E	的	別歳	出の:		単位:	千円・%)	区			分	令和元年度(千円)	平成30年度(千円)
K	分	決	算 額	構成比充当		経常経費		圣常収支比率	区	分	決 算	額構成片	(A)のう		(A) Ø	基準			入 額	9, 993, 327	10, 029, 762
人 う ち	件 職員	費給	5, 291, 768 3, 730, 296	14. 3 10. 1	5, 076, 751 3, 536, 635		5, 010, 439	23.0	議	会 費	(A	0,577 0.6	普通建設事	事業費 -	充当一般財源等 210,577	基準標準			要額等	16, 961, 454 12, 695, 466	16, 596, 380 12, 755, 519
扶	助	費	6, 625, 519	18.0	2, 145, 742		2, 145, 492	9.8	総	務 費	6,00	8, 959 16. 3	1,	697, 146	3, 666, 287	標章	箅 財	政	見模	21, 196, 843	21, 414, 164
内元和杨	債	金	4, 641, 949 4, 354, 179	12. 6 11. 8	4, 621, 930 4, 336, 383		3, 318, 495 3, 124, 854	15. 2 14. 3	民衛	生 费		4, 040 31. 3 6, 342 5. 0		35, 069 19, 096	6, 258, 338 1, 669, 343	実 質	政 力 収 支	指比	数率(%)	0. 60 8. 8	0. 60 7. 1
	[還金{ 利 借 入 金 利	子子	287, 770	0.8	285, 547		193, 641	0.9	労農 林 🤊	働 費水産業費		9, 200 0. 1 0, 612 4. 1		– 232, 015	21, 395 1, 334, 133	公 債 判健実	etet 1	担 比字 比	率(%)率(%)	16.8	16. 9
(義務	的 経費計)	16, 559, 236	44. 9	11, 844, 423		10, 474, 426	48.0	商	工 费	1,09	6, 110 3. 0		8, 980	528, 318	断企連	結実質	赤字比	率 (%)	=	-
物維 持	件 補 修	費費	4, 979, 316 910, 820	13. 5 2. 5	4, 263, 077 292, 428		4, 003, 830 292, 428	18. 4 1. 3	土消	木 費防 費		4, 310 9. 3 4, 102 3. 4		136, 048 82, 252	2, 200, 939 1, 178, 528		質公債来負			5. 6 31. 9	5. 9 22. 1
補 助	費	等	3, 284, 194	8. 9	2, 895, 464		2, 741, 449	12.6	教	育 費	5, 25	4, 016 14. 2		922, 880	3, 502, 153	積立	財		調	5, 495, 594	6, 687, 382
うち一音 繰	那事務組合負担 出	金	1, 791, 567 4, 881, 713	4. 9 13. 2	1, 791, 567 4, 298, 989		1, 781, 062 3, 536, 508	8. 2 16. 2	災 害公	復 旧 費債 費		1, 756 0. 1 2, 341 12. 6		-	31, 756 4, 622, 322	現在		定	價 目 的	724, 544 4, 246, 878	1, 793, 369 3, 923, 357
積	並	金	721, 093 400, 751		251, 319 8, 488		- 8, 488	-	諸 支	出金繰上充用金	2		-	-	-	地	ち 債	現で	生 高	35, 803, 828 3, 896, 701	35, 742, 107 1, 496, 308
前 年 度	資金・貸付 繰 上 充 用	金	-						歳出	裸 上 尤 用 色		2, 365 100. 0	5,	133, 486	25, 224, 089	債務負担	行為額保	件 等 証 ・	補償	-	-
投 う ち	的 経 人 件	費費	5, 165, 242 295, 509		1, 369, 901 295, 509	経常和	圣費 充 当 一 船 21,05	と財源等計 7,129 千円		람	4,907.	900 会国実	質 収		183, 992	(支出予	定額) そ	の 質的な	他	416, 902	368, 153 -
普通	建設事業	費	5, 133, 486	13. 9	1, 338, 145	経	常 収 支	比 率	営下	水道	1, 511,	436 民再	差 引 』	12 支	81, 225	収益	- 事	業 4	又入		
	ち 結 も 単	独	2, 007, 419 2, 937, 545		89, 284 1, 136, 539		96.5 % (減収補塡			光 施 部 水 道		計 健加 入 187 の保被保	険 者 数	(人)	18,650	79V	開発基			1, 184, 000	1, 184, 000
訳災 害 往	復旧事業対策事業	費	31, 756	0.1	31, 756	- 4		攺対策債除く)	等工	業用水道	Ĭ	大 険 被保険	(者∫ 保険税(料	斗)収入額	99	収現率年	・計市	mr ++	計	98.8 94.7	98. 7 93. 7
			-			EU A															
大 来 x 歳 出		計	36, 902, 365	100.0	25, 224, 089			2,550 千円			769, 2,551,	773 況 業 1 人当	着 { 保険税(米 国 庫 支 保 険 彩	石 金付 費	341	(%)	一純固	m」 行 <u>国 定</u> 資	庄 税	98. 9 95. 9 98. 6 93. 6	99. 0 95. 5 98. 6 93. 0

⁽注) 1. 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。2. 東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。

^{3.} 産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。

^{4.} 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

^{5.} 面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」(国土地理院)による。

^{6.} 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。)